

口腔衛生学講座  
(Department of Preventive and Community Dentistry)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Cho JW\*, Lee KH\*<sup>2</sup>, Kim JH\*<sup>2</sup>, Seong JM\*<sup>2</sup>, Hwang JM\*<sup>2</sup>, Seo WS\*<sup>3</sup>, Park HH\*<sup>3</sup>, Kang HC\*<sup>3</sup>, Hwang KS\*<sup>4</sup>, Shin SC\*, Sano H\*<sup>5</sup>, Kambara M, Park YD\*<sup>2</sup>. Clinical Study about Oral Environmental Improvements Using Dental-washing solutions including IPMP or GK2. *Int J Oral Health* 2009 ; 5 : 37-47.
2. Kambara M. Quantitative Light-induced Fluorescence Method for Detection of Incipient Caries (Part 1). *DENTAL ASIA* 2009 ; May/June : 33-37.
3. 吉田邦晃, 神原正樹. 成人歯科健診の受診間隔と口腔保健状態との関連. *歯科医学* 2009 ; 72 (2) : 77-84.
4. 河村泰治, 土居貴士, 神原正樹. 乳歯初期う蝕活動性評価への QLF の応用. *歯科医学* 2009 ; 72 (2) : 85-93.
5. 田中浩二, 三宅達郎, 神原正樹. 学童期におけるう蝕経験歯数の度数分布による解析. *歯科医学* 2009 ; 72 (2) : 94-102.
6. Kambara M, Doi T. Quantitative Light-induced Fluorescence Method for Detection of Incipient Caries (Part 2). *DENTAL ASIA* 2009 ; July/August : 35-39.

2) 学会発表

1. 吉田邦晃, 神原正樹. 成人歯科健診の受診間隔と口腔保健状態との関連. *歯科医学* 2009 ; 72 (2) : 112.
2. 田中浩二, 三宅達郎, 神原正樹. 学童期におけるう蝕経験歯数の度数分布による解析. *歯科医学* 2009 ; 72 (2) : 113.
3. 河村泰治, 土居貴士, 神原正樹. 乳歯初期う蝕活動性評価への QLF の応用. *歯科医学* 2009 ; 72 (2) : 114.
4. Miyake T, Doi T, Uene M, Yamanaka T, Inoue T, Komasa Y, Kambara M, Fukushima H. Single Nucleotide Polymorphisms (SNPs) associated with tooth loss. *Abstract of 87th IADR* 2009 : #1233.
5. Doi T, Miyake T, Jin K, Uene M, Kambara M. Comparison of the visual and QLF examination in deciduous dentition. *Abstract of 87th IADR* 2009 : #3341.

6. Doi T, Miyake T, Uene M, Jin K, Kawasaki K, Kambara M. One year observation of early caries lesion activity on occlusal surface of first molars. *Caries Research* 2009 ; **43** (3) : 226.
7. 長野 豊, 有城久美子, 薬師寺健太郎, 能登原靖宏, 上田雅俊, 三宅達郎, 神原正樹, 堂前尚親. 動脈硬化の危険因子と歯周状態の関連について. ハイテク・リサーチ・センター整備事業「歯周病に対する戦略的研究」第1回研究成果報告会抄録集 2009 : 2.
8. 土居貴士, 川崎弘二, 神光一郎, 西田侑平, 黒部 舞, 神原正樹. 学童期における初期う蝕と初期う蝕リスクとの関連. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 316.
9. 川崎弘二, 土居貴士, 神光一郎, 西田侑平, 黒部 舞, 神原正樹. ヘマタイト微粒子を応用したエナメル質表面脱灰の評価. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 362.
10. 神光一郎, 三宅達郎, 土居貴士, 大橋晶子, 神原正樹. 市町村で実施している歯周疾患検診のあり方についての検討. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 422.
11. 上根昌子, 土居貴士, 村田省三, 福嶋克明, 中矢健二\*6, 神原正樹. 学童期における6年間の唾液中 *S. mutans* レベルの変化と永久歯う蝕との関連. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 443.
12. 上根昌子, 三宅達郎, 川崎弘二, 村田省三, 黒部 舞, 神原正樹. 小学校における給食後ショ糖非含有チューインガム摂取3年経過後の口腔内環境の変化. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 444.
13. 土居貴士, 三宅達郎, 上根昌子, 西田侑平, 大橋晶子, 神原正樹. 初期う蝕の1年間の変化に及ぼすチューインガム摂取の影響. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 471.
14. 神原正樹, 上根昌子, 三宅達郎, 土居貴士, 神光一郎. 特定健診に歯科の項目を追加していたら? 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 487.
15. 神原正樹, 上根昌子, 三宅達郎, 川崎弘二, 木谷憲輔. 平成17年度口腔年齢. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 512.
16. 三宅達郎, 上根昌子, 神光一郎, 大橋晶子, 西村有祐, 神原正樹. 3歳児う蝕罹患状態に対する社会経済的要因の影響の推移. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (4) : 514.
17. 大橋晶子, 神光一郎, 三宅達郎, 木谷憲輔, 神原正樹. 笑顔への歯科からのアプローチ. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (5) : 608.
18. 黒部 舞, 川崎弘二, 福嶋克明, 神原正樹. pH サイクルによるウシエナメル質の初期う蝕再石灰化に及ぼすフッ化物の影響. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (5) : 608.
19. 西田侑平, 土居貴士, 上根昌子, 西村有祐, 神原正樹. 歯の酸蝕症を引き起こす清涼飲料水の水素イオン濃度. 口腔衛生学会雑誌 2009 ; **59** (5) : 608.

## 総説

1. 神原正樹. FDI 理事に就任して. 大阪歯科大学同窓会報 2009 ; **179** : 28.
2. 神原正樹. 国際歯科ニュース. 日歯医師会誌 2009 ; **61** (10) : 1176-1178.

3. 神原正樹. 新たな歯科医療の方向を求めて－治療学から健康科学としての歯科医療の再構築の必要性－. 歯界展望 2009; 113(1): 131-133.
4. 三宅達郎, 神原正樹. 8020 達成者を対象とした歯の健康に関する遺伝子多型の SNPs 解析. 平成 18 年度～平成 19 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 2009: 1-20. (科学研究費補助金 (基盤研究 (C)))
5. 神原正樹. 口腔内の細菌があなたの健康を害している－いかに免疫力を高め口の中の病気を抑えるか－. スーパーゴルフ 2009; 13(2): 56-57.
6. 神光一郎, 神原正樹. 医療&歯科医療の今どき NEWS これだけは! 特定健康診査. 歯科衛生士 2009: 81.
7. 神原正樹. 虫歯を防ぐ間食術. 日経ヘルス 2009; 12(4): 120-121.
8. 神原正樹. 学校歯科保健の現状と将来. 第 73 回全国学校歯科保健研究大会 大会要項 2009: 160-163.
9. 神原正樹. LOOHAS (ルーハス) のすすめ. *the Quintessence* 2009; 28(10): 47-50.
10. 神原正樹. 第 97 回 FDI 総会理事会報告. 日本歯科医師会雑誌 2009; 62(8): 97-99.
11. 神原正樹. 第 97 回 FDI in シンガポール. 日本歯科評論 2009; 69(12): 160-161.

## 著書

1. 神原正樹, 今井弘一. 歯学情報科学 (Dental Informatics). 大阪: 汎和産業 2009: 1-113.
2. 神原正樹. 疫学データからみた 2025 年の口腔保健環境. 歯科医学教育のさらなる発展－2025 年の歯科医師像－. 東京: 東京医科歯科大学医歯学教育システム研究センター 2009: 36-46.
3. Kambara M. Novel Preventive Treatment Options. Detection, Assessment, Diagnosis and Monitoring of Caries. England: KARGER 2009: 156-163.
4. 神原正樹. 共著. Part 4 最新の口腔保健情報と口腔ヘルスケアのキーワード 6. 歯周疾患の検診基準, 7. 不正咬合の健診基準. 口腔保健推進ハンドブック. 東京: 医歯薬出版 2009: 158-161.
5. 神原正樹, 三宅達郎. IV 歯とその環境. 臨床家のための口腔衛生学. 京都: 永末書店 2009: 38-63.
6. 三宅達郎. 予防と健康管理・増進歯科医学・歯科医療の基本 Success 必修 2011. 大阪: 学建書院 2009: 18-27.

\* Dept. of Preventive Dentistry, College of Dentistry, Dankook University

\*2 Dept. of Preventive and Social Dentistry, College of Dentistry, Kyunghee University

\*3 Best Living Institute, CJ LION Corp.

\*4 Dept. of Dental Technology, Shinheung College, Uijeongbu, Republic of Korea

\*5 Product Development Dept. International Division, Lion Corp.

\*6 中矢歯科医院